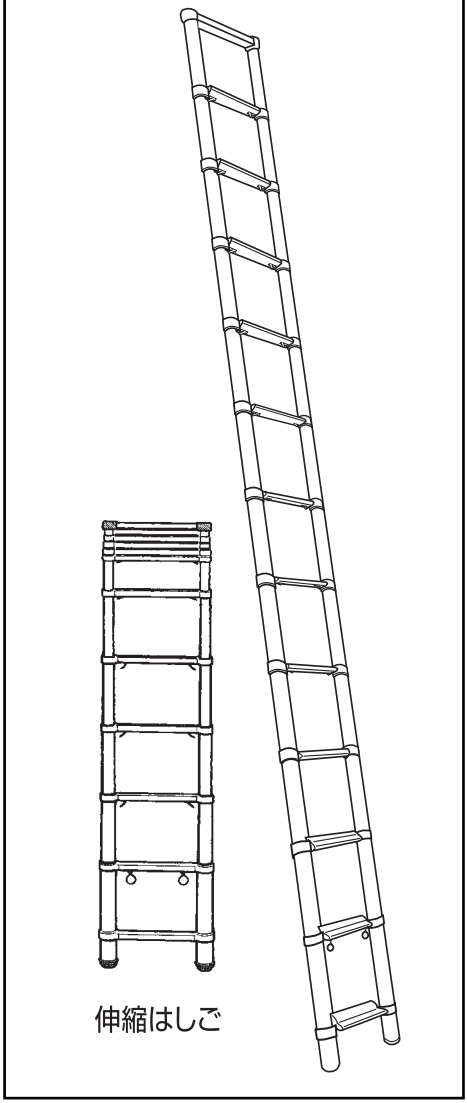
伸縮式はしご

取扱説明書



伸縮はしご

Hasegawa

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。
ご使用前には必ず、この取扱説明書を **よくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。**
また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ**大切に保存**してください。

⚠

- **はしごは、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、はしごの安定した状態を確認してください。**
- **はしごは、昇降面の左右方向に転倒しやすいので、十分注意してご使用ください。**
- **はしご状態で使うときは、大人の補助者がはしごをしっかり支えて、転倒や転落しないように、気をつけてお使いください。**
- **この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。**

もくじ

表示マークについて……1
安全のために、必ず守っていただきたいこと……2
各部のなまえ……11
ご使用前の点検……12
はしごの使いかた……14
使用後のお手入れと保管のしかた……20
故障かな?と思ったら(不調診断)……21

表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている⚠マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

⚠危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

⚠警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

⚠注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。

※破損したままで使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。

禁止

このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。

強制

このマークは、強制（必ずすること）を示します。

〈絵表示について〉

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

感電注意

持ち運びや移動·設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを注意しています。

手をはさまないよう注意

スライドする箇所や可動する箇所で、手をはさむ恐れがあることを注意しています。

この面は裏側　使用禁止

裏側を使うとステップから足を滑らせて、転落する恐れのあることを注意しています。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1.使用条件について

⚠警告 **はしごとしての用途以外の使いかたをしないでください。**

禁止

この製品は、建物などに立て掛けて、高い所に登り降りする用途に作られた「はしご」です。使い方を誤ったり、用途以外の使い方をしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

⚠警告 **はしごを使うときは、必ず大人の補助者がはしごを支えてください。**

強制

補助者がはしごを支えないと、はしごが動きます。そのときバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。
また使用中は、はしごを支える補助者以外の人は近づけないでください。

⚠警告 **この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。**

強制

体重と荷物の合計重量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。
また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

⚠警告 **はしごを加工や改造しないでください。**

禁止

重大な事故を起こす恐れがあります。

⚠注意 **身体が下記の状態のときは、使わないでください。**

禁止

- 疲れているとき
- 薬やお酒を飲んだとき
- 病気や妊娠しているとき
- 身体に異常を感じるとき

身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。

⚠注意 使用に適した服装で使ってください。

強制

製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装で使用しないでください。

⚠注意 **お使いになるときは、作業帽(ヘルメットなど)を着用されることをお勧めします。**

⚠注意 **貼りつけてあるラベルが無くなったり、読めなくなった製品は使わないでください。**

禁止

必ず、弊社から新しいラベルを取り寄せて、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。
※ラベルを取り寄せるときは、ラベルのナンバー(11ページを参照)をご連絡ください。

⚠注意 **お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。**

禁止

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと危険です。

⚠注意 **この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。**

強制

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ使うように指導してください。

2.ご使用になる前に

⚠警告 **使う前には、必ず「ご使用前の点検(12・13ページを参照)」を行い、異常のないことを確認してください。**

強制

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

⚠警告 **変形したはしごを、使わないでください。**

禁止

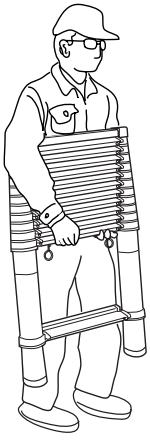
この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形したはしごを修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3.運ぶときは

⚠ 注意 **持ち運びは、ステップ全てを持ってゆっくり慎重に行ってください。**

禁止

はしごが伸びて、人や建物に当てて、事故を起こす恐れがあります。



⚠ 注意 **トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っ張らないでください。**

禁止

製品が変形したり、亀裂が入り、使用中に折れる恐れがあります。

⚠注意 **はしごを持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。**

禁止

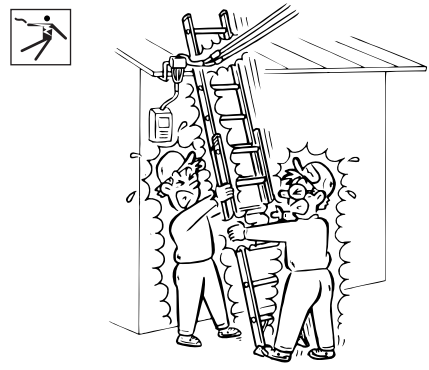
乱暴に扱うと、変形やヘコミ破損の原因になります。

4.設置する場所について

⚠危険 **設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。**

強制

この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。



⚠警告 **はしごが安定しない場所には、設置しないでください。**

禁止

設置場所が下記の状態では、はしごが傾いて転倒や転落の恐れがあります。

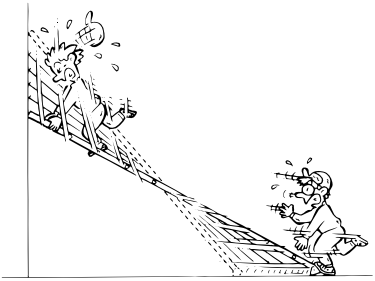
- 柔らかい地面や壁で、はしごが安定しない場所。
- 段差があったり、凹凸があって安定しない場所。
- 支柱の片側がジャリ、もう一方がコンクリートなど、左右の硬さが違う場所。
- 傾斜している地面や床、屋根の上。
- 積雪している場所。
- その他、安定しない場所。

⚠警告 はしごが滑りやすい場所には、設置しないでください。

禁止

設置場所が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。

- 滑りやすいビニール製の床タイル・鉄板の上。
- 濡れている床。
- 滑りやすいタイル・ガラスなどの壁。
- 積雪や凍結している場所。
- 砂・ゴミ・ホコリ・落葉などで滑りやすい地面や床。
- その他、滑りやすい場所。



⚠注意 水気やほこりの多い場所には、設置しないでください。

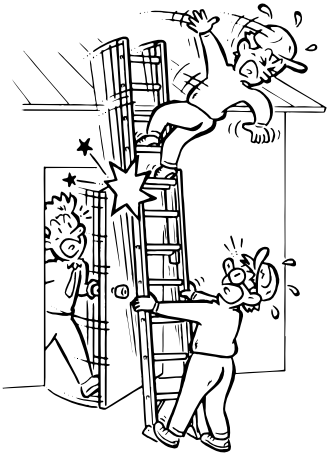
禁止

水の張った井戸などの場所では、支柱にほこりや水が浸入し正しく機能しなくなる恐れがあります。

⚠注意 人の出入口やドアーの前には、設置しないでください。

禁止

出入りする人や開けたドアーで、はしごが倒されて転倒や転落の恐れがあります。



⚠注意 雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。

禁止

濡れたステップで滑ったり、強い風を受けて身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠注意 足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。

禁止

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付かないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

5.はしごを伸ばしたり、縮めたりするとき

⚠ 警告 **はしごの支柱を伸ばしたとき、ステップのロックを確実にロックしてください。**

強制

支柱を伸ばして使用状態にするとき、ロックレバーが確実にロック状態であることを確かめてください。伸ばし方が不十分で伸縮ロックがかかっていない状態で使用すると支柱が縮んで、転倒や転落の重大な事故につながる危険があります。

⚠ 警告 **はしごを縮めるときは、ステップの間に手や指などを絶対に置かないでください。**

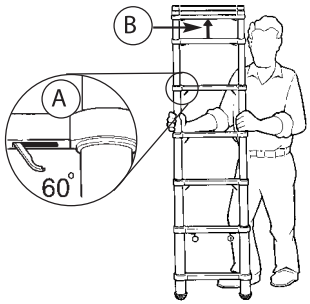
禁止

ステップとステップの間に手や指などがはさまれて、重大な事故の恐れがあります。

⚠ 警告 **中間長さで使用する場合は、はしごを伸ばす順番を守ってください。**

強制

3.3mモデル（HPS-33BA）の場合は下から数えて3段目、3.8mモデル（HPS-38BA）の場合は4段目を最初に伸ばし下から順番に各ステップを伸ばしてください。お使いになる最上段をロックするため、1つ上の段を15cm程度（イラストⒷ）伸ばしてロックしてください。（イラストⒶ）　ロックがかかっていない状態で使用すると支柱が縮んで、転倒や転落の重大な事故につながる危険があります。



⚠ 警告 **途中まで伸ばしたはしごを縮めるときは、一度完全に縮めてください。**

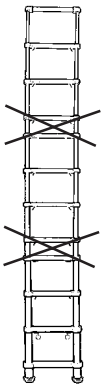
強制

完全に縮めずにはしごの長さを変更した場合、使用中に支柱が縮んで、転倒や転落の重大な事故につながる危険があります。

⚠ 警告 **中間ステップを縮めた状態で使用しないでください。**

禁止

使用中に支柱が縮んで、転倒や転落の重大な事故につながる危険があります。



⚠注意 **はしごを伸ばすときは、配電線・壁・棚などにぶつけないように注意してください。**

強制

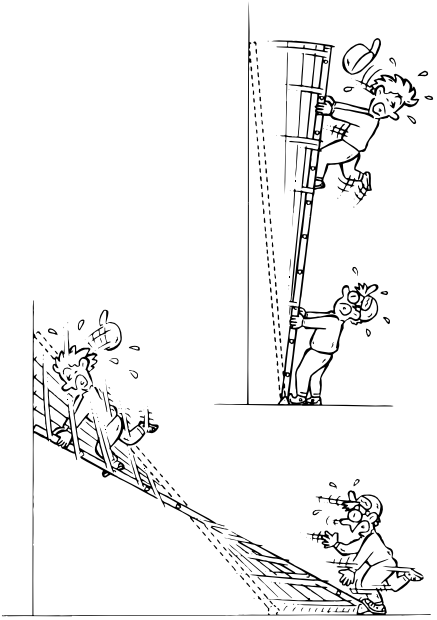
ぶつけると感電や破片の落下などによる事故、はしごの破損の原因になります。

6.はしごを立て掛けるとき

⚠危険 **はしごの立て掛け角度は、約75度にしてください。**

強制

はしごを立てすぎると倒れ、ねかせすぎると滑りますので、転倒や転落の危険があります。



⚠警告 **はしごの裏側は、絶対に使わないでください。**

禁止

この製品には、表側と裏側があります。裏側を使いますと足を滑らせ転落する恐れがあります。

⚠警告 **建物の屋根などに立て掛ける場合は、はしごと建物の接点が、はしご端部より60～70cmが理想的です。**

強制

はしごを建物の接点から長く突き出しすぎると、はしごから屋根に乗り移る場合、はしごが動きます。そのときバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。建物の高さに合ったはしごをお使いください。

やむをえず、長く突き出るときは、補助者が特に注意してはしごを押さえ、はしご上の使用者は接点より上のステップや支柱に体重をかけないでください。

⚠警告 **建物の壁に立て掛けた場合は、はしごの端部から90cmまでのステップには乗らないでください。**

禁止

身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **はしごを水平にして使わないでください。**

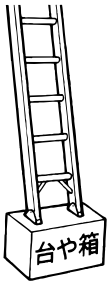
禁止

足が滑ったり、はしごの破損によって、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **はしごを長くするために、別のはしごやパイプ・木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。**

禁止

つなぎ目が折れたり、台や箱が移動などして、転倒や転落の恐れがあります。



⚠警告 **建物のはりや突き出た壁に、はしごの先端を立て掛けて使わないでください。**

禁止

はしごのしなりや滑りによって、はしごの先端が外れ、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **電柱や木など丸いものには立て掛けないでください。**

禁止

ステップが直接あたると、はしごが不安定になり、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠注意 **はしごを上部ステップから吊した状態で使用しないでください。**

禁止

無理な力が発生し、製品が破損したり転倒や転落の恐れがあります。

⚠注意 **はしごを上下逆の状態で伸ばしたり、縮めたりしないでください。**

禁止

無理な力が発生し、製品が破損したり転倒や転落の恐れがあります。

7.はしごを昇り降りするときは

⚠危険 **使用中は伸縮ロックレバーに触らないでください。**

禁止

使用中にステップの裏側にある伸縮ロックレバーを押さないでください。又、最下段ステップのプルリング付ロックレバーは引っ張らないでください。転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **はしごと屋根の間を乗り移るときは、はしごがずれないように注意してください。**

強制

はしごがずれて不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **はしごと建物の接点より上のステップや支柱に、体重をかけないでください。**

禁止

はしごの接地側が持ち上がって不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **屋根の上からはしごを移動しないでください。**

禁止

身体のバランスをくずしたり、接地面が不安定になって、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **同時に2人以上乗らないでください。**

禁止

はしごが不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **はしごを背にしたり、手放しで登り降りしないでください。**

禁止

身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **支柱から横に身体を乗り出さないでください。**

禁止

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 **身体の安定が得られないような荷物を持って、はしごを登り降りしないでください。**

禁止

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしてください。

⚠警告 **はしごの上で壁や物を無理に押したり、引いたりしないでください。**

禁止

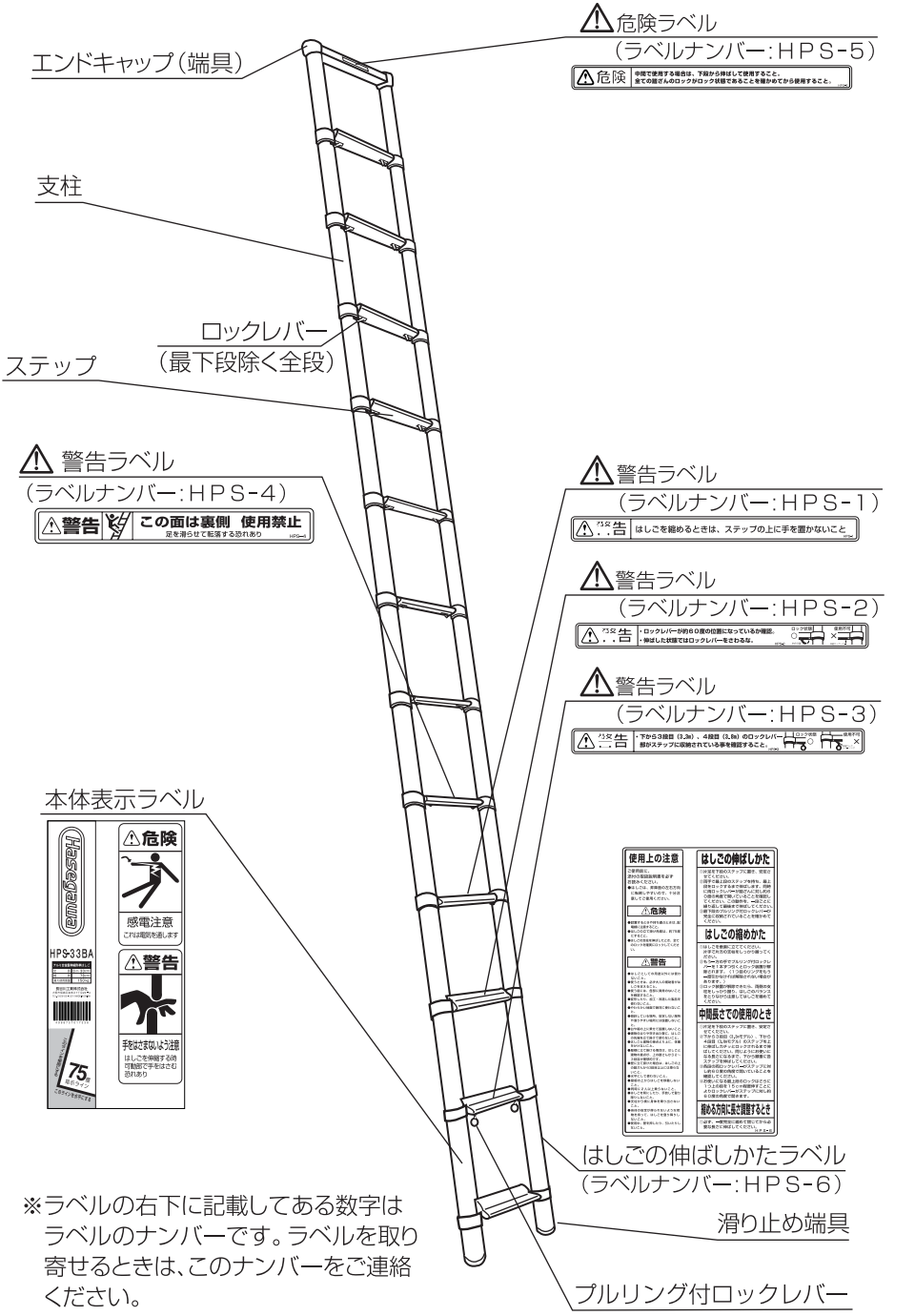
壁などを無理に押したりすると、その反動ではしごが立ち上がったり、ずれたりして、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠注意 **はしごは静かに登り降りし、はしごの途中から、飛び降りたりしないでください。**

禁止

傷害事故の恐れがあります。降りるときは、最下段のステップまで使って静かに降りてください。

各部のなまえ



※ラベルの右下に記載してある数字はラベルのナンバーです。ラベルを取り寄せるときは、このナンバーをご連絡ください。

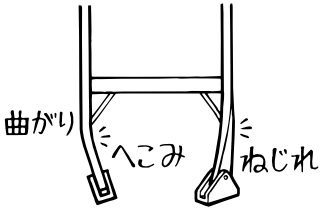
ご使用前の点検

はしごをお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

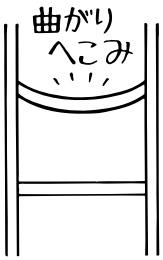
1.目で見て、下記の点検をしてください。

❶ステップにグリース･油･泥･雪･水･ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。（20ページを参照）

❷支柱、伸縮脚の曲がり･ネジレ･ヘコミがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。



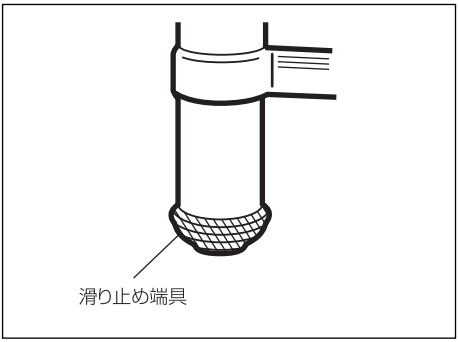
❸ステップに曲がり、ヘコミがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。



❹各部の接合に割れやいちじるしい腐食や伸縮が固いものや、伸縮ロックがかからない所はありませんか。また、取り付け部品の破損･脱落･変形･磨耗･いちじるしい腐食がありませんか。この製品は精密に作られているため、ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

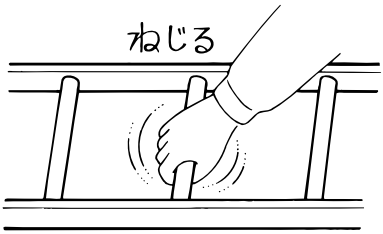
❺滑り止め端具がすり減ったり、外れたりしていませんか。している場合は、**絶対に使わない**でください。必ず弊社までご相談いただき、新しい滑り止め端具と交換してください。

❺滑り止め端具がすり減ったり、外れたりしていませんか。している場合は、**絶対に使わない**でください。必ず弊社までご相談いただき、新しい滑り止め端具と交換してください。



2.下記の箇所を触って点検をしてください。

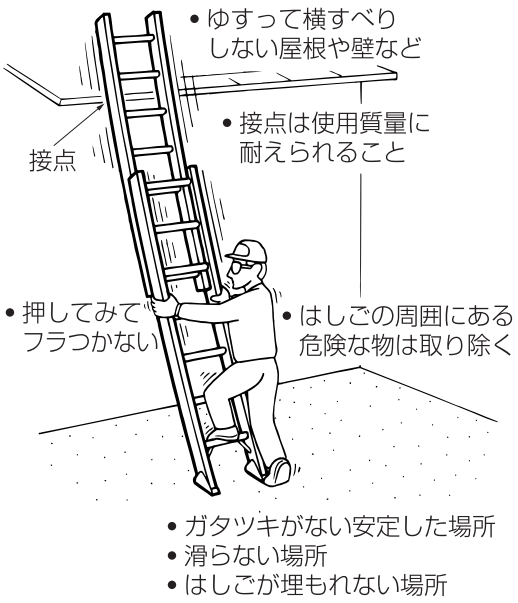
❶各段のステップをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は**絶対に使わない**で廃棄してください。



はしごの使いかた

1.設置場所について

- ガタツキがない安定した場所、滑りにくい場所、またはしごが埋もれない場所を選んで設置してください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。
- はしごの周囲に危険な物がなく、バランスの良い姿勢で使える位置に設置してください。
- はしごとの接点が使用質量に十分耐えられ、横すべりやガタツキがないことを確認して、ある場合は、はしごの位置を移動してガタツキなどを取り除いてください。



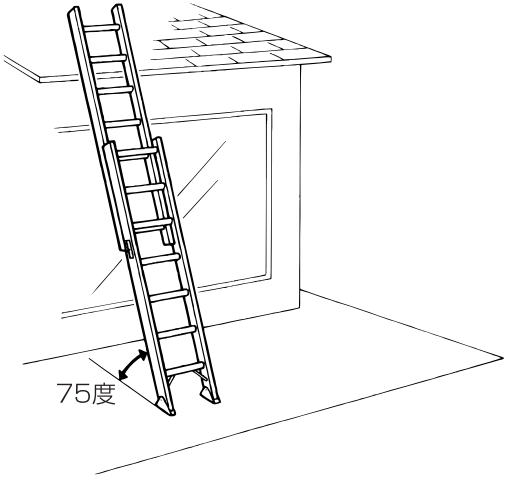
2.はしごの立て掛けかた

はしごの立て掛けは、2人で行ってください。

❶はしごの表側が使えるように立て掛けてください。

※裏側には「この面は裏側使用禁止」の警告ラベルが貼ってあります。

❷はしごの立て掛け角度を約75度に調整します。

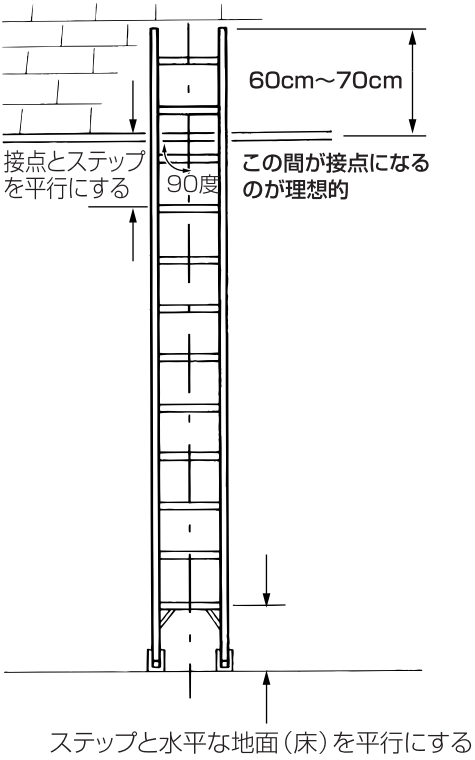


はしごの使いかた

❸はしごを正面から見て、まっすぐに立て掛けてください。

❹建物の屋根などに立て掛ける場合は、はしごと建物との接点がはしご端部より60～70㎝が理想的です。

※上記以上にはしごが接点から突き出てしまうときは、補助者が特に注意してはしごを押さえてください。また、はしご上の使用者は、接点より上のステップや支柱に体重をかけないでください。



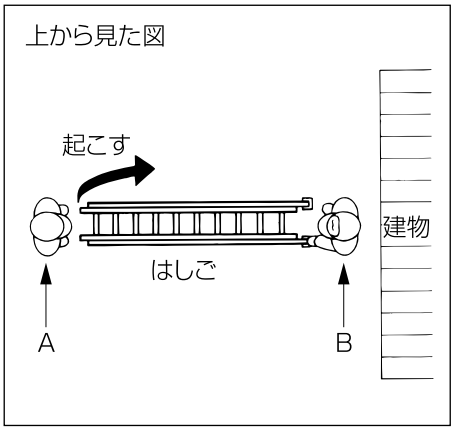
3.はしごの起こしかた・倒しかた

作業は2人で行ってください。

＜起こしかた＞

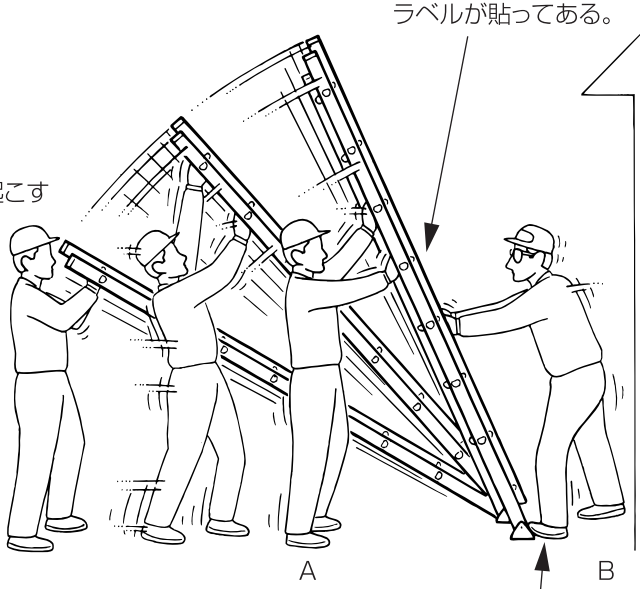
❶登る建物に対してはしごと2人の作業者は右図の位置になります。

❷建物側の人（B）ははしごが動かないように滑り止め端具部分を足で押さえ、もう一方の人（A）がステップを持ちかえながら、ほぼ垂直まで起こしてください。



こちら側が、はしごの裏側です。
※「この面は裏側　使用禁止」のラベルが貼ってある。

ステップを持ちかえながら起こす



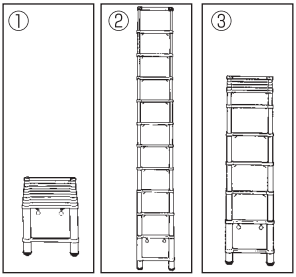
＜倒しかた＞

❶2人の作業者が向かい合って立ち、建物側の人（B）が、滑り止め端具部分を足で押さえてください。

❷もう一方の人（A）が、はしごのステップを持ちかえながら倒してください。

はしごの使いかた

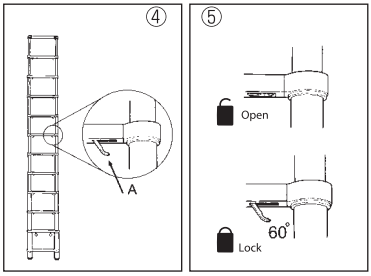
はしごは、コンパクトな状態（イラスト①）から最大長さ（イラスト②）、まで伸ばしたり、中間（イラスト③）でとめたりできるユニークな構造の伸縮式はしごです。



4.はしごの操作のしかた

＜ロック装置＞

はしごは伸ばすと各段毎にロックが自動的にかかります。ロックレバー（イラスト④）には、下記の2つの機能があります。



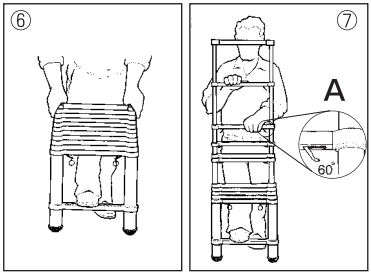
●各ステップ下の両側のロックレバーが、ステップに対し約60度の角度で開いていれば、そのステップが安全にロックされていることを示しています。（イラスト⑤）
注）最下段のプルリング付ロックレバーを除く

●はしごを閉じる時、ステップを下げるごとに、ロックレバーは自動的にロックを解除してくれます。

＜はしごの伸ばしかた＞

最大長さでご使用の場合

はしごを最大長さまで伸ばして使う場合は、次のように行ってください。



●固く平らな場所にはしごを設置してください。伸ばす時、片足を下段のステップに置き、安定させてください。（イラスト⑥）

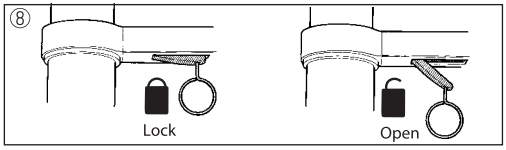
●両手で最上段のステップを持ち、上部から順番に伸ばしてください。最上段をロックするまで伸ばした後、次の段をロックするまで伸ばしてください。各段を伸ばすごとに両側のロックレバー（イラスト⑦-A）がステップに対し約60度の角度で開いていることを確認してください。（イラスト⑤）

●同じようにはしごが最大長さになるまで、上の段から順に伸ばしてください。（イラスト②）

●下から2段目又は3段目のステップにはプルリング付ロックレバーが付いています。このロックレバーは、他のロックレバーとは逆に機能します。（イラスト⑧） ロックレバーが上向きでステップに完全に収納されているとき、その段がロック状態にあることを示しています。この時、このステップの下にはプルリングだけが見える状態となります。

⚠注意

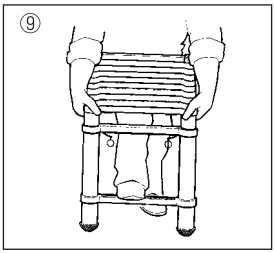
はしごに昇る前にプルリング付ロックレバーがロック状態であることを確認してください。



はしごの使いかた

中間長さでご使用の場合

はしごを中間長さでお使いの場合は、次のように行ってください。

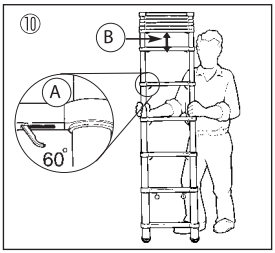


●固く平らな場所にはしごを設置してください。伸ばす時、片足を下段のステップに置き、安定させてください。（イラスト⑥）

●3.3mモデル(HPS-33BA)の場合は下から数えて3段目、3.8mモデル（HPS-38BA)の場合は4段目のステップの外側を握りその段を上に伸ばし、カチッとロックされるまで伸ばしてください。（イラスト⑨）

●同じようにお使いになる長さになるまで、下から順番に各段を伸ばしてください。

●各段のそれぞれのステップで、両ロックレバーがステップに対し約60度の角度で開いていることを確認してください。（イラスト⑤）



⚠重要

中間長さで使用する場合、伸ばした段の中の最上段のロックレバーは60度まで開きません。この場合一つ上の段を15cmほど伸ばせば約60度まで下がりロックを確認することができます。（イラスト⑩-B、ロックレバー確認イラスト:⑩-A）

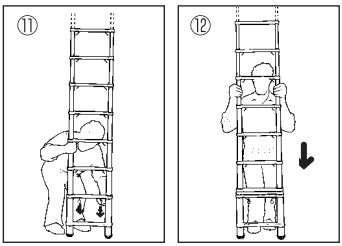
●下から2段目又は3段目のステップにはプルリング付ロックレバーが付いています。これらは、他のレバーに対して逆に機能します。（イラスト⑧）また、ロックレバーが上向きでステップに完全に収納されているとき、その段がロック状態にあることを示します。ステップ下に見えるのはプルリングのみになります。

⚠注意

はしごに昇る前にプルリング付ロックレバーがロック状態であることを確認してください。

＜はしごの縮めかた＞

はしごを縮める時は、次のように行ってください。



●はしごを垂直に立ててください。片手で片方の支柱をしっかり握ってください。（イラスト⑪）

●もう一方の手でプルリング付ロックレバーを1本ずつ引くとロック装置が解除されます。（イラスト⑪）（1つ目のリングをもう一度引かなければ解除されない場合があります。）

●ロック装置が解除できたら、両側の支柱をしっかり握り、はしごのバランスをとりながら注意してはしごを縮めてください。（イラスト⑫）

⚠注意

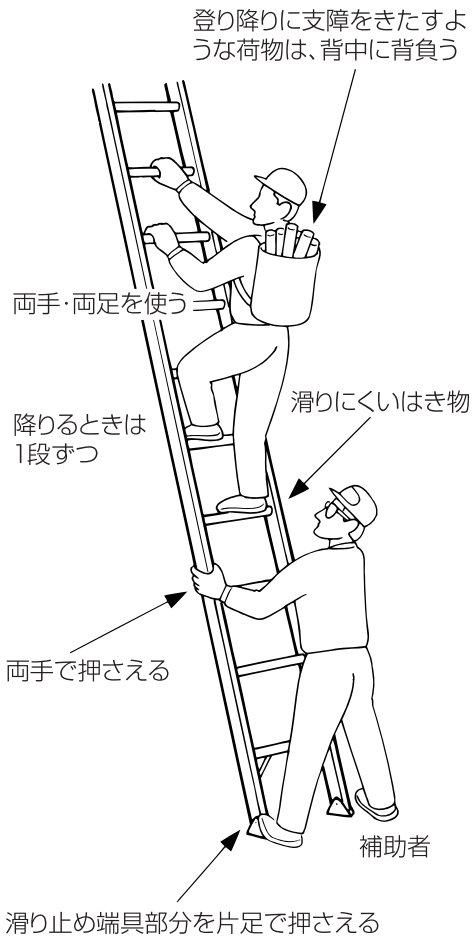
はしごを縮める時、手をはさむ恐れがあるため、ステップとステップの間に手を入れないでください。

＜途中まで伸ばしたはしごを縮める時＞

一度途中まで伸ばしたはしごを縮める方向に調節する時は、必ず、一度完全に縮めてから（"はしごの縮めかた"参照）、必要な長さまで伸ばしてください。

5.はしごの登りかた・降りかた

- はしごは、表側と裏側があります。登る前に表側であることを確認してください。裏側には、「この面は裏側使用禁止」の警告ラベルが貼ってあります。
- はしごへ登る前に、**必ず使用するステップのロックが確実にロックされていることを確認**してください。
- 運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。
- 身体の前面をはしごに向け、両手･両足を使って、慎重に登り降りしてください。
- 登り降りに支障をきたすような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手を使えるようにし、身体のバランスに注意しながら登り降りしてください。
- **はしごから屋根、屋根からはしごに乗り移るときは、はしごが不安定になります。補助者がはしごをしっかり押さえて、安定させてください。**
- はしごを使って降りるときは、1段ずつステップに足を掛け、最下段のステップまで使って静かに降りてください。
- 登り降りするときは、補助者が滑り止め端具部分に片足をのせ、両手でしっかり押さえていてください。



使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

はしごにとって泥･汚水･セメント･石灰･海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

〈掃除のしかた〉

❶汚れは、濡れぞうきんできれいに拭き取ってください。

❷汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。

❸油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください

⚠注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていますと腐食の原因になります。

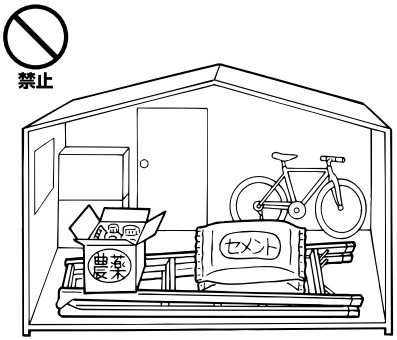
2. 保管のしかた

❶雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。

❷本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

⚠注意

- **保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。**
- **農薬やセメント･石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。**



- **エンドキャップは、ほこりややすりくず等が支柱内に浸入し、傷つけるのを防ぐため、常に装着させてください。**
- **プルリング付ロックレバーのプルリングは、どのような状態でも相互に接続してはいけません。**

3.損傷のとき

❶はしごの損傷の修理は輸入元で行います。はしごは使用せず、修理手配を販売店にて行ってください。購入は販売店にて行ってください。

❷滑り止め端具とエンドキャップは、輸入元で購入でき、取り替え可能な部品です。これなの部品なしに、はしごを使用しないでください。購入は販売店にて行ってください。

❸プルリング付ロックレバーのプルリングは取り替えてはいけません。安全のため、純テレステップス製のスペア部品のみ使用してください。

故障かな？と思ったら（不調診断）

〈現象〉 • 持ち運びや使用中に、はしごがギシギシ鳴る。
• 使用時、はしごが左右にグラグラする。
• 買ったときより、ネジレかたが大きい。

点検する箇所	処置のしかた
支柱とステップの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉 • 立て掛けたとき、ガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
はしごの支柱が曲っていませんか。 特に、上部や下部に曲がりやネジレがありませんか。	曲っている場合は、使わないで廃棄してください。
エンドキャップが外れたり、すり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。（弊社までご相談ください。）
滑り止め端具が外れたり、すり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。（弊社までご相談ください。）

〈現象〉 • 伸縮ロックが確実にロックできない。

点検する箇所	処置のしかた
伸縮ロック金具が確実に掛かりますか。	掛からない場合は、使わないでください。 （弊社までご相談ください。）

長谷川工業株式会社

〒553−0001　大阪市福島区海老江7丁目23−4　TEL 06-6458-6591(代)　FAX 06-6458-6598

お客様相談室　TEL 06−6458−5030

PRINTED IN CHINA　08.4.C.SS　HPS